

## 受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。さて、「米国厳選優良株ファンド（実績報酬型）」は、信託約款の規定に基づき、繰上償還となりました。

当ファンドは、米国厳選優良株マザーファンドを通じて、米国の上場株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 第5期末(2025年9月26日)

償還価額	12,569円11銭
純資産総額	79百万円
第5期	
騰落率	0.2%
分配金(税引前)合計	-円

(注) 謄落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

# 米国厳選優良株ファンド (実績報酬型)

追加型投信／海外／株式

## 【償還】

作成対象期間：2025年7月29日～2025年9月26日

## 交付運用報告書

### 第5期(償還日2025年9月26日)

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBI岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのお請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
ホームページのファンド情報「償還ファンド運用報告書」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

## SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

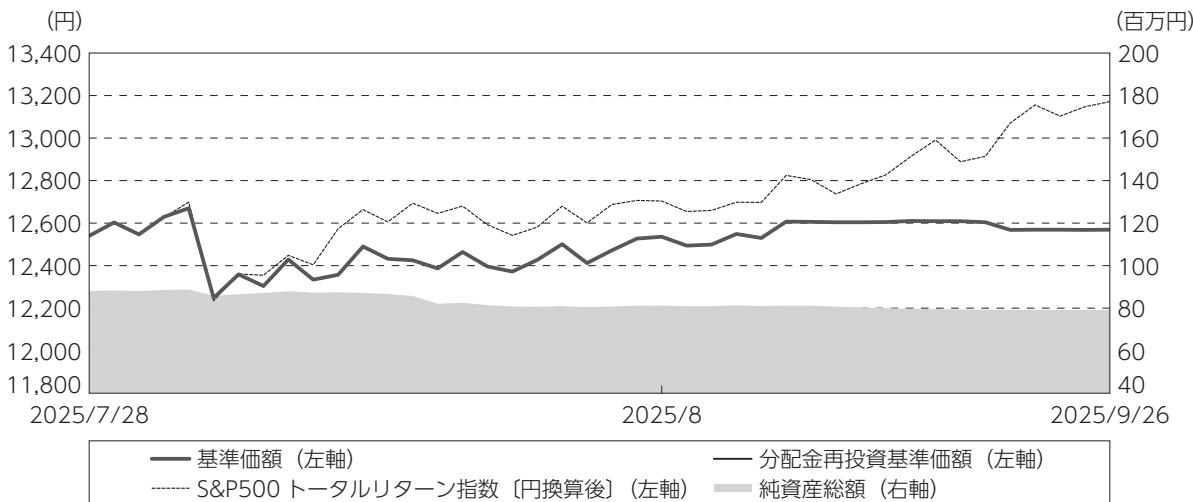
■当運用報告書についてのお問い合わせ

03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2025年7月29日～2025年9月26日)



期 首: 12,540円

期末(償還日): 12,569円11銭 (既払分配金(税引前): -円)

騰 落 率: 0.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指標は、S&P500 トータルリターン指数〔円換算後〕です。参考指標は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。なお、参考指標は投資対象資産の市場動向を説明する指標として記載しているものです。(以下同じ。)

(注) 分配金再投資基準価額および参考指標は、期首(2025年7月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「米国厳選優良株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

#### (主なプラス要因)

- ・テクノロジー・ハードウェアおよび機器株やヘルスケア機器・サービス株の上昇などがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、アドビやジェイビルなどの上昇がプラスに寄与しました。

## (主なマイナス要因)

- ・ソフトウェア・サービス株や生活必需品流通・小売り株の下落などがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、ワインダム・ホテルズ・アンド・リゾーツやコンフォート・システムズUSAなどの下落がマイナスに影響しました。

## 1万口当たりの費用明細

(2025年7月29日～2025年9月26日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬(基本報酬) (投信会社)	円 5 (2)	% 0.040 (0.018)	(a)信託報酬(基本報酬)=期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.018)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.003)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 信託報酬(実績報酬)	0	0.000	(b)信託報酬(実績報酬)=(実績報酬控除前基準価額－ハイウォーターマーク)×10% ファンドの運用実績に応じた報酬
(c) 売買委託手数料 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) その他の費用 (保管費用) (監査費用)	2 (2) (0)	0.016 (0.014) (0.002)	(d)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	7	0.058	
期中の平均基準価額は、12,582円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

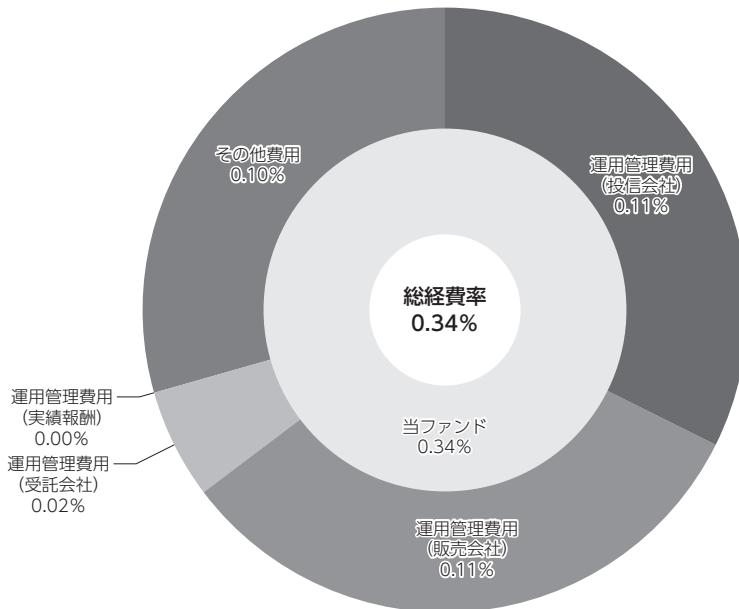
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.34%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

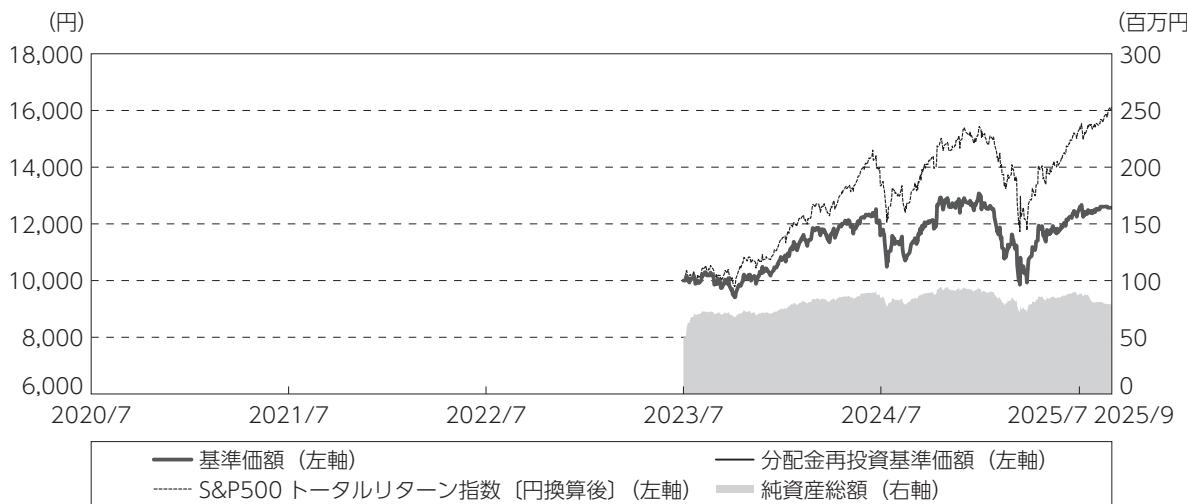
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2020年7月27日～2025年9月26日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) S&P500 トータルリターン指数 [円換算後] は当ファンドの参考指数です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2023年7月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2023年7月28日 設定日	2024年7月26日 決算日	2025年7月28日 決算日	2025年9月26日 償還日
基準価額 (円)	10,000	11,645	12,540	12,569.11
期間分配金合計（税引前） (円)	—	0	0	—
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	16.5	7.7	0.2
S&P500トータルリターン 指数 [円換算後] 騰落率 (%)	—	33.4	15.0	5.0
純資産総額 (百万円)	50	84	88	79

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年7月26日の騰落率は設定当初との比較です。また、2025年9月26日の騰落率は2025年7月28日との比較です。

**投資環境**

(2025年7月29日～2025年9月26日)

米国株式市場は、企業決算の良好さと金融政策緩和への期待を背景に上昇基調が継続しました。貿易摩擦や政策不透明性、インフレ持続への懸念から調整する局面も見られましたが、それらを警戒する動きは一時的でした。データセンターや生成AI(人工知能)への投資拡大期待や米連邦準備制度理事会(FRB)による今後の利下げ期待が投資家心理の下支えとなり、成長株・ハイテク株を中心とした買いが活発化したことが上昇をけん引しました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2025年7月29日～2025年9月26日)

## &lt;米国厳選優良株ファンド(実績報酬型)&gt;

「米国厳選優良株マザーファンド」受益証券の組入比率は、概ね高位を維持しました。

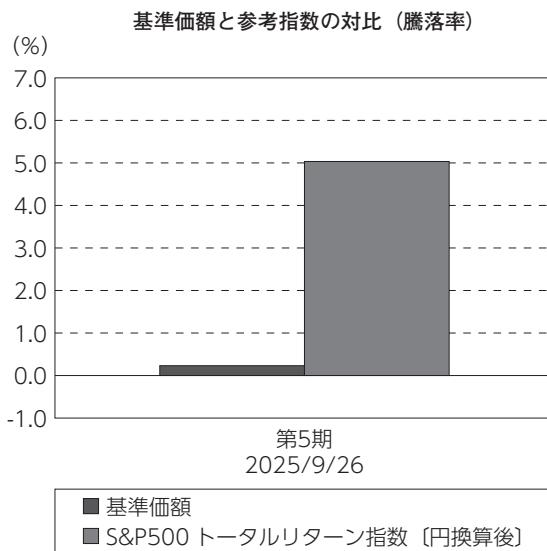
## ○米国厳選優良株マザーファンド

運用につきましては、2025年8月末までは中長期的な成長性が高いソフトウェア・サービス株や、株価バリュエーション面での割安感が強いと考えられる資本財・サービス株を高位にウェイト付けしたポートフォリオでの運用を継続いたしました。9月以降の運用につきましては、ファンドの償還に向けて保有株式の売却を進め、短期金融商品を中心とした安定的な運用を実施しました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

**当ファンドのベンチマークとの差異**

(2025年7月29日～2025年9月26日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 参考指標は、S&P500 トータルリターン指標 [円換算後] です。

## お知らせ

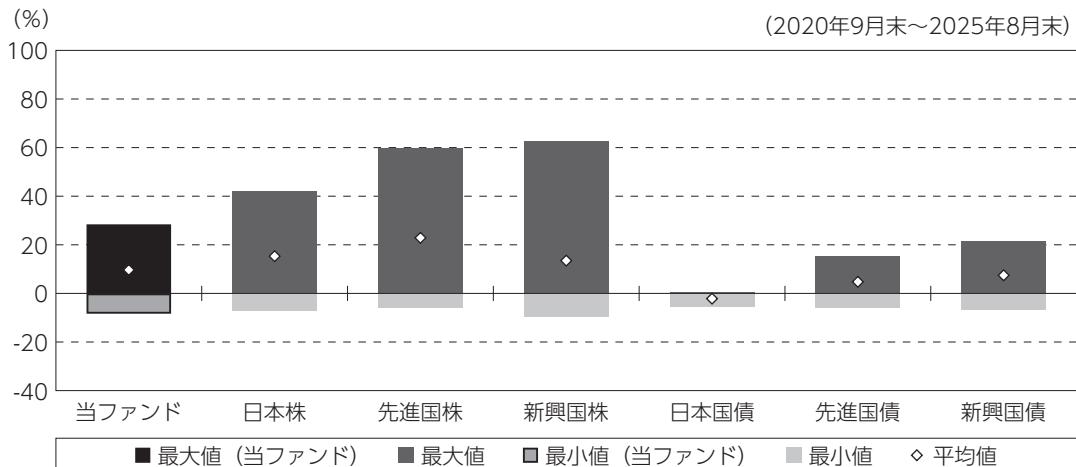
- 当ファンドは、投資信託財産の純資産総額が投資信託約款の繰上償還に関する規定に定める30億円を下回る状態が継続しており、また残高の大幅な増加も見込みにくくと推測されたことから、投資信託契約を解約し、受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返しすることが受益者の皆さまにとって有利であると考え、信託終了（繰上償還）の手続きを行わせていただきました。上記の内容につきまして、2025年8月5日現在の受益者の方を対象とし、2025年9月1日に書面決議を行いました。その結果、議決権行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成があったことから、2025年9月26日をもちまして信託終了（繰上償還）することとなりました。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年7月28日から2025年9月26日（当初2045年7月26日）までです。	
運用方針	米国厳選優良株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、米国の上場株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いませんが、大幅な米ドル安円高が予想される場合等には、為替ヘッジを行う場合があります。	
主要投資対象	当 フ ア ン ド 米 国 厳 選 優 良 株 マ ザ ー フ ア ン ド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 米国の上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	当 フ ア ン ド 米 国 厳 選 優 良 株 マ ザ ー フ ア ン ド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。 運用にあたっては、フリーキャッシュフローの成長性等に着目し、持続的で安定的かつ高い収益成長が期待できる銘柄に投資を行います。 ポートフォリオ構築にあたっては、市況動向、株価バリュエーションおよび流動性等を考慮します。
分配方針	毎年1月26日および7月26日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年9月から2025年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、2024年7月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《各資産クラスの指標》

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指標についての説明は、後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

(注) 海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

(2025年9月26日現在)

有価証券等の組入れはございません。

### 純資産等

項目	第5期末(償還日)
	2025年9月26日
純資産総額	79,139,590円
受益権総口数	62,963,565口
1万口当たり償還価額	12,569円11銭

(注) 期中における追加設定元本額は939,120円、同解約元本額は8,219,593円です。

## ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞

騰落率は、データソースが提供する各指標をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関する問題について、何らの責任も負いません。

### ○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

### ○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指標です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

### ○FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指標です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。